

科目名	国際法	
担当者	島田 征夫	
配当学期	秋学期	
単位	2単位	
授業概要	<p>昨年の尖閣諸島をめぐる領土問題を国際法ではどう考えたらよいか。アメリカはアフガニスタンに軍隊を派遣していますが、日本は自衛隊を派遣できますか。できないとしたら、何故できないのでしょうか。こういった問題を考えるのが、この授業です。</p>	
授業の到達目標	一応の国際法の知識の習得が目標です。	
授業計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 我が国の国際関係Ⅰ —中国、韓国</li> <li>(2) 我が国の国際関係Ⅱ —欧米と日本</li> <li>(3) 国際法の基本問題Ⅰ —国際法の法源と主体</li> <li>(4) 国際法の基本問題Ⅱ —国家の基本権、国家承認</li> <li>(5) 条約法</li> <li>(6) 外交関係</li> <li>(7) 海洋法Ⅰ —領海、大陸棚、排他的経済水域</li> <li>(8) 海洋法Ⅱ —公海、深海底</li> <li>(9) 個人の保護</li> <li>(10) 国家責任</li> <li>(11) 環境の保護</li> <li>(12) 紛争の平和的解決</li> <li>(13) 戦争の違法化</li> <li>(14) 集団安全保障</li> <li>(15) 国際人道法</li> </ul>	
教科書	島田 征夫『国際法』弘文堂	
参考文献	特になし。授業でコピーを配布する。	
成績評価方法		評価基準
	試験 %	

	レポート 50%	国際法のテーマのレポートを書いてもらいます。
	平常点評価 50%	出席と授業での発言。
	その他 %	
関連 URL		
備考		